

将来都市像と基本目標（素案づくり）

1 将来都市像

きょうそう
飯山郷創

ひら
～世界に拓く里山の未来～

※以下、説明はたたき台

飯山郷創

飯山市は、恵まれた自然環境の中に世界とつながる玄関口（新幹線）を有しているポテンシャルを秘めた「郷」です。

大きな時代の転換期を迎え、これからの「飯山」づくりに向けて皆で知恵を出し合い協働で魅力的な「郷」を「創」ります。

世界に拓く

飯山市は、新幹線駅により大都市や外国へつながることができるほか、世界一の美しい自然環境を有している“ワールドワイド”まちです。

誰もがまちに自信を持ち、世界に飯山市を発信します。

里山の未来

飯山市の最大の魅力は明瞭で美しい四季のある自然環境です。

それはどこにでもあるような自然ではなく、人の手が加えられ人の営みによって生み出された「里山」です。

一人ひとりが里山の未来を考え、あらゆる資源をクリエイト（創造）して他にはない魅力あるまち「クリエイティブな里山」を目指します。

2 基本目標 分野別のありたい姿

将来都市像の実現を目指すため、総合的な行政分野のありたい姿を6つの基本目標として定めます。なお、6つの基本目標の達成に向け、デジタルの力を最大限活用し課題解決を目指します。

※以下、フレーズはたたき台

基本目標の達成に向けた共通方針

デジタルの力を最大限活用し課題解決を目指します

基本目標1 美しい自然環境から“クリエイティブ”があふれるまち

- 既存の政策分野（下線は新たな分野など（イメージ））
自然景観、利雪・自然エネルギー、環境保全、新産業の創出・誘致、
土地利用と環境、まちの玄関・顔づくり、公園、情報化と情報発信、空き家活用、公有財産活用（公共施設、廃校）
- キーワード
 - ・世界に誇る里山づくり、クリエイティブな里山づくり
 - ・自然を活用した新産業（知的分野など）の創出・誘致・連携

基本目標2 未来を拓く子どもたちが育つまち

- 既存の政策分野（下線は新たな分野など（イメージ））
子育て支援、学校教育、新たな時代を生き抜く力をつける学習
- キーワード
 - ・飯山で子どもを育てたい、と思うような子育て環境を整える。
 - ・日本一の子育て環境を目指す。
 - ・新たな時代に対応できる子どもたちを育てる。
 - ・未来＝自分の未来、地域の未来、日本の未来、世界の未来

基本目標3 世界に誇れる技術と産業があるまち

- 既存の政策分野（下線は新たな分野（イメージ））
観光・交流、農林業、商工業、伝統産業、起業、雇用・就業
- キーワード
 - ・自然環境は自分たち（暮らし）のためだけでなく経済のためにも。まちのポジショニング
 - ・クリエイティブな産業づくり、稼ぐ産業づくり

基本目標4 一人ひとりが生きがいをもって挑戦できるまち

○ 既存の政策分野（下線は新たな分野など（イメージ））

市民協働、住宅・移住定住、人権→男女共同参画、ダイバーシティ、生涯学習、リカレント教育、地域文化の振興と発信、スポーツ

○ キーワード

- ・若者が集い、チャレンジできる環境づくり、自分事として飯山づくりを行う
- ・多様性を認め合い、一人ひとりが生き生きと暮らせる。住み続けたい
- ・地域文化の伝承とイノベーション
- ・飯山を、人生を、楽しむ ※「楽しむ（受動的）」のではなく「愉しむ（能動的）」

基本目標5 安全で安心して暮らしを愉しめるまち

○ 既存の政策分野（下線は新たな分野など（イメージ））

公共交通、地域福祉、高齢者福祉、障害福祉、保健・健康、医療、防犯・交通安全、消費者保護、防災減災、消防・救急、道路、克雪、上下水道、集落活動、行財政、広域連携

○ キーワード

- ・福祉・医療のゆきとどいたまち（まちづくりアンケート 市民が願う市の将来像 第1位）
- ・洗練された田舎を舞台に暮らす
- ・気候変動による自然災害の頻発・激甚化への対応（治水、豪雪対策の強化）